

令和5年度 第1回扶桑町地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和5年4月28日（金）午後1:30～

場所：扶桑町役場2階大会議室

出席者：〈委員〉18名中16名

中部大学教授《会長》	磯部 友彦
犬山タクシー株式会社	長屋 涼
愛知県タクシー協会	松浦 秀則
公益社団法人 愛知県バス協会	小林 裕之
犬山タクシー株式会社 運転手代表	永川 博之
扶桑町老人クラブ連合会代表	間宮 進示
扶桑町身体障害者福祉会代表	源口 千秋
扶桑町山那地区代表	大滝 雅男
扶桑町北新田地区代表	長瀬 直子
中部運輸局愛知運輸支局	宮川 高彰
愛知県都市・交通局交通対策課	石屋 義道（代理：吉野 敬太）
愛知県犬山警察署交通課	早川 健太
扶桑町副町長《副会長》	北折 廣幸
名古屋鉄道株式会社	花村 元気（代理：清水 孝雄）
社会福祉法人 扶桑町社会福祉協議会	尾関 麻也
株式会社アイシン	杉山 仁

〈事務局〉4名

生活安全部長	長谷川 明夫
地域協働課長	兼松 孝行
地域協働課統括主査	林 幸弘
地域協働課主事	横井 航太

会議資料：資料1-1：チョイソコふそう実証運行経過報告（R4.10～R5.3）

資料1-2：チョイソコふそうODデータ結果（R4.10～R5.1）

資料1-3：チョイソコふそう実証運行効果検証について

資料1-4：チョイソコふそう運行計画（案）（R5.10～）

資料2-1：扶桑町地域公共交通会議事務局規程の一部を改正する規程

資料2-2：扶桑町地域公共交通会議事務局規程（改正後）

資料3-1：令和4年度扶桑町地域公共交通会議決算（案）

資料3-2：令和5年度扶桑町地域公共交通会議予算（案）

資料4：地域公共交通運行・地域公共交通計画策定スケジュール

資料5：公共交通計画における課題と基本方針

資料6：令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について

資料 7 : 交通不便地区指定申請書の提出について

参考資料 : 扶桑町地域公共交通計画策定業務 (令和 4 年度) 報告書

1 開会

【事務局】 開会の挨拶を行う。

【磯部会長】 挨拶を行う。

【事務局】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための諸連絡、交代委員の紹介を行う。扶桑町地域公共交通会議の委員数 18 名に対し、本日は 16 名が出席されており、過半数を超えているので、本日の会議が成立していることを宣言する。代理出席と説明者の出席を報告し、傍聴者について説明を行う。また、配付資料の確認を行う。

【宮川委員】 「活発で良い議論ができる会議のために。」について説明を行う。

【磯部会長】 議事録署名者に犬山タクシー株式会社、長屋委員、扶桑町山那地区大滝委員を指名。

2 議題

協議事項

① チョイソコふそう実証運行経過報告及び本格運行への移行について

【事務局】 事務局林統括主査より資料 1-1～1-4 に沿って説明

【宮川委員】 資料 1-4 の運行形態について、運行区域と運行区間は説明の通りで良いか。

【事務局】 説明の通りとする。

【磯部会長】 町内は全域、町外は江南厚生病院のみとなる。必要があれば修正すること。

【小林委員】 デマンドを導入した結果として、タクシーを併用して移動している利用者がいるとのことだが、タクシー事業者に相乗効果が出ているという確認をされたのか。

【事務局】 タクシー事業者へのヒアリングを実施したが、利用者が減少している感覚はないということは確認している。

【磯部会長】 本格運行へ向けて、事業者は今後選定するということでよいか。

【事務局】 運行事業者は今後選定していくことになる。

【磯部会長】 他に意見がなければ、承認ということでよろしいか。

【委員】 異議なし。

② 扶桑町地域公共交通会議事務局規程の改正について

【事務局】 事務局林統括主査より資料2-1、2-2に沿って説明

【磯部会長】 意見がなければ、承認ということでよろしいか。

【委員】 異議なし。

③ 扶桑町地域公共交通会議令和4年度決算および令和5年度予算について

【事務局】 事務局林統括主査より資料3-1、3-2に沿って説明

【磯部会長】 意見がなければ、承認ということでよろしいか。

【委員】 異議なし。

④ 扶桑町地域公共交通運行・地域公共交通計画策定スケジュールについて

【事務局】 事務局林統括主査より資料4に沿って説明

【磯部会長】 意見がなければ、承認ということでよろしいか。

【委員】 異議なし。

報告事項

① 地域公共交通計画策定における課題と基本方針について

【事務局】 事務局林統括主査より資料5に沿って説明

【宮川委員】 町外からの来訪者の移動手段はタクシーがメインになるのかと思うので、役割分担を明確にすること。若年層など通勤通学に公共交通を利用したい人はいると思うが、既存の公共交通では難しい点もあるかと思う。そのあたりを整理しながら検討して欲しい。

【磯部会長】 扶桑町の鉄道駅周辺は駐輪場が立派で、高校生などは特に自転車への依存が高いのではないか。自転車の利用が多いことは扶桑町の特徴の一つだと思うので、公共交通と一体的に検討すると良い。

【事務局】 自転車の利用実態は把握できていないが、自転車も含めて検討していきたい。

② 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について

【事務局】 事務局林統括主査より資料6に沿って説明

【宮川委員】 二次評価結果について説明

③ 交通不便地域指定申請書の提出について

【事務局】 事務局林統括主査より資料7に沿って説明

【宮川委員】 補助制度の補足説明

その他

【事務局】 チョイソコふそうの物損事故の報告

【小林委員】 バスの発車を妨げない、というルールを啓発するポスターの紹介

【杉山委員】 チョイソコふそうの新企画の説明。

町民の外出促進として、チョイソコを利用した方やボランティアへの参加等にポイントを付与し、ポイントはチョイソコの運賃やスポンサー店舗で利用可能とするような仕組みを検討中。また、チョイソコ

会員への新サービスとしてスポンサー店舗で買物した荷物の配達を検討中である。

【松浦委員】 ポイント付与については、高齢者にとっては分かりにくいかと思うので、サブスク形式の方がわかりやすいのではないかと。荷物の配達については、貨客混載も可能にはなっているが、交通事業者が大変ではないか。

【杉山委員】 ポイントについては、アプリなどを使用すると高齢者にとって難しいので、誰でも使える簡単な仕組みを検討中である。荷物の配達については、貨客混載ではなく、別の車両で行うことを考えている。

【事務局】 サブスクについては意見交換会で町民からも希望する意見があり、今後アイシンと一緒に検討していきたい。

3 閉会

【事務局】 次回会議は6月26日あたりを予定している。
閉会の挨拶を行う。

令和 年 月 日

本書は、令和5年4月28日に開催された扶桑町地域公共交通会議の議事要旨に相違ないことを証する。

署名人 夏屋 涼

署名人 大滝 雅男